

九州のなかま

2009-18

春闘情報: NO. 8

発行日 : 2010年4月23日(金)

発行者 : 生協労連 九州地連

4・21国会集中行動に参加しました!

派遣法抜本改正、最低賃金引き上げ、後期高齢者医療制度廃止などを求めて

初夏の日差しを思わせるような陽気の中、4月21日(水)全国から延べ2,000人、生協労連から42人(九州地連5人)のなかまが国会や霞が関を中心に、厚生労働省前集会、議員会館前集会、国会議員要請行動、と一日旺盛に活動しました。

厚生労働省前集会では、生協労連コープネット労組の館洞さんが、最低賃金引き上げの重要性について力強く訴えました。また衆議院議員会館前集会では、生存権裁判の原告・支援団体など約1,000人が結集し、沖縄・普天間基地の即時無条件撤去を求める横断幕などが並び歩道を埋め尽くしました。続いて国会議員要請行動に参加。この間生協労連が取り組んできた「最低賃金1,000円の実現をめざす国会請願署名」の紹介議員になっていただいた議員に、署名を届け、議員との懇談も行いました。議員との懇談では、地方の状況、職場の実態(パートの実態)、最賃労働者委員の不公平任命などについて話がはずみ、後の集会に間に合わないグループもありました。

15:00からは衆議院第1議員会館会議室で「最低賃金闘争決起集会」が行われ、共産党の小池議員より国会報告がありました。議員の質問に対して、長妻厚労相が「まずは800円をめざし、影響を調査



仁比議員と最賃の取り組み、最賃労働者委員の不公平任命について、懇談

中で結論を踏まえて底上げを図る」と答えた、ということが報告されました。「最賃闘争をめぐる情勢と行動の具体化について」全労連伊藤常任幹事より説明および行動提起が行われました。「最賃を政治課題に押し上げ、公約通りに抜本改正するよう、国会に向けて労働者の要求をぶつけ、さらにそれを来る参院選挙戦での争点にも押し上げていかなければなら

ない。最賃大幅引き上げの実現と、全国最低賃金制度確立の公約を果たせ!」と、政権与党、野党各党に迫りましょう!

「最賃1,000円の実現を求める国会請願署名」に全力で取り組みましょう!

お知らせ:5・19 最賃デー中央行動 生協労連参加目標 200人

早朝宣伝行動、国会議員要請行動、5・19 総決起集会、国会請願デモ...詳細は後日案内します。



エフとかごしまのなかま



仁比聡平議員(共)とエフ、
かながわのなかま



赤嶺政賢議員(共)へ署名を渡すエフ、
かながわのなかま

お願い:2010年春闘関連の取組み 他の情報を地連まで FAX:092-947-9193